

インフルエンザ週報 2019年 第8週 (2月18日～2月24日)

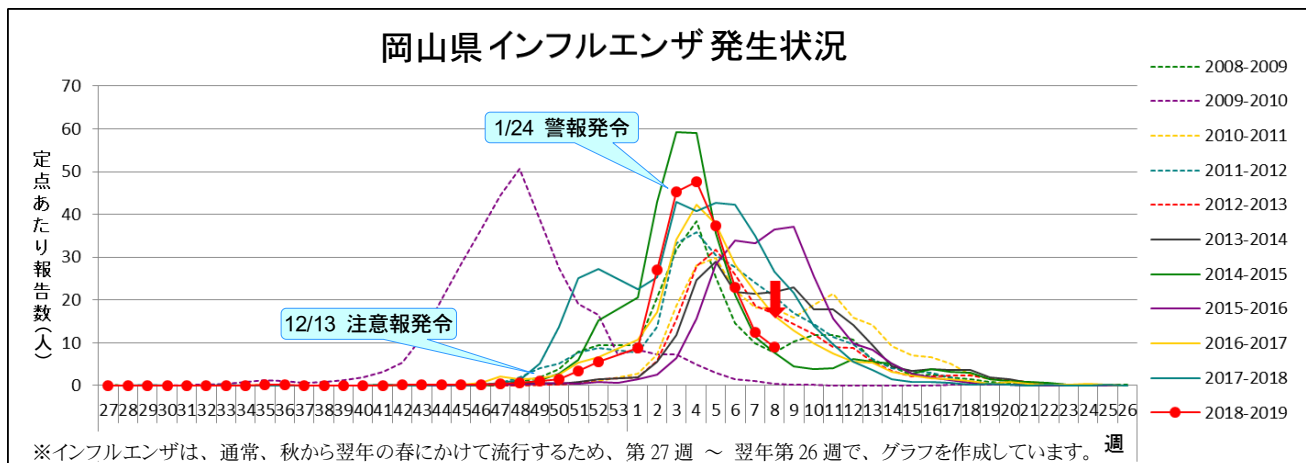
岡山県は『インフルエンザ警報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で756名(定点あたり9.00人)の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が26施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者8名の報告がありました。

【第9週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が14施設でありました(2月25日～28日)。



インフルエンザは、県全体で756名(定点あたり12.45→9.00人)の報告があり、前週から減少しました。流行のピークは過ぎたと思われませんが、依然として多くの患者が報告されています。岡山県は、『インフルエンザ警報』を発令中であり、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市(14.63人)、真庭地域(10.00人)、岡山市(9.27人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、倉敷市および真庭地域では発生レベル3が継続しています。なお、すべての地域で報告数の減少が見られました。学校等の臨時休業は、前週(17施設)より増加し、第8週は26施設から報告がありました。加えて、第9週(2/25～)速報でも、すでに臨時休業をしている施設がありますので、ひきつづき幼稚園・小学校・中学校などを中心とした集団の中での感染に注意してください。今年も、2種類のA型が同時流行していることから、インフルエンザに複数回患う可能性もあります。今後とも県内の発生状況に注意するとともに、『帰宅後や食事の手洗いを徹底する』、『人混みを避ける』、『マスクを着用する』、『十分な睡眠をとる』など、体調管理にも留意し、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど、咳エチケットを心がけましょう。

◆インフルエンザは、まだまだ流行しています。

ひきつづき感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- ・ 帰宅後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- ・ 人混みに入る場合は、マスクを着用しましょう。特に高齢者や慢性疾患を持っている人などは、人混みを避けましょう。
- ・ 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- ・ 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな? という時には 】

- ・ 早めに医療機関を受診しましょう(受診時はマスクを着用してください)。
- ・ 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等へ行かないようにしましょう。
- ・ 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。
- ・ 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

1. 地域別発生状況
前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	756	▲	備 中	患者数	110	▲
	定点あたり	9.00			定点あたり	9.17	
岡山市	患者数	204	▲	備 北	患者数	12	▼
	定点あたり	9.27			定点あたり	2.00	
倉敷市	患者数	234	▲	真 庭	患者数	30	▼
	定点あたり	14.63			定点あたり	10.00	
備 前	患者数	98	▲	美 作	患者数	68	▲
	定点あたり	6.53			定点あたり	6.80	

【記号の説明】 前週からの推移

▲：大幅な増加 ▲：増加 ➡：ほぼ増減なし ▼：大幅な減少 ▼：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

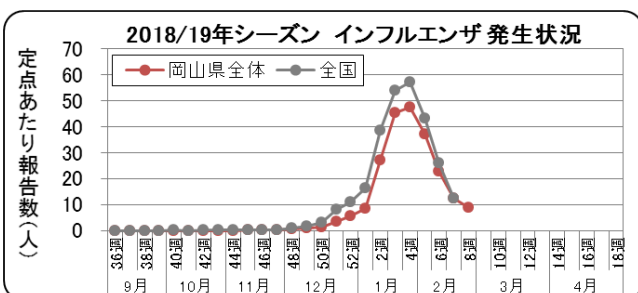
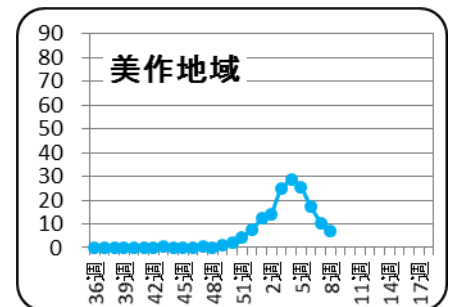
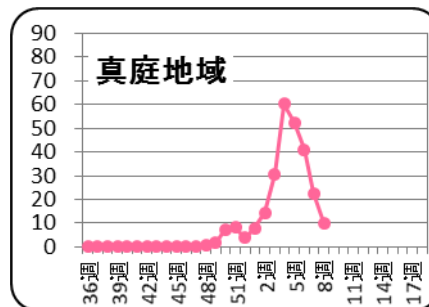
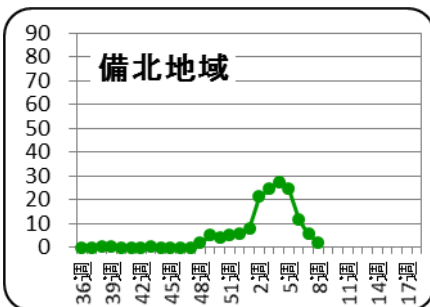
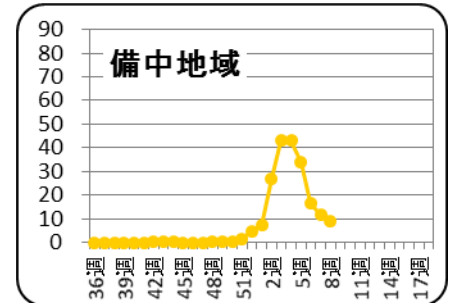
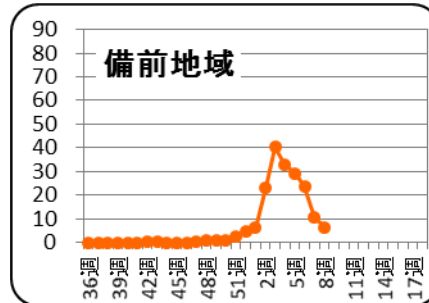
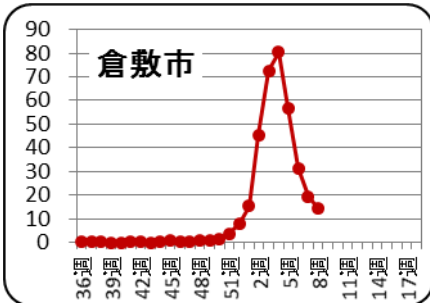
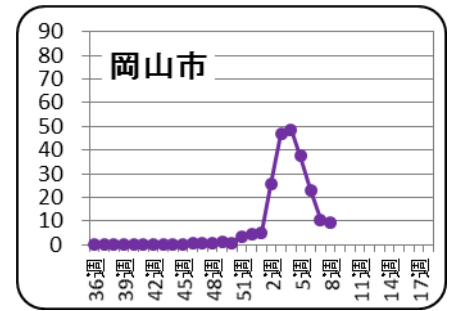
インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0 < 10 未満	0

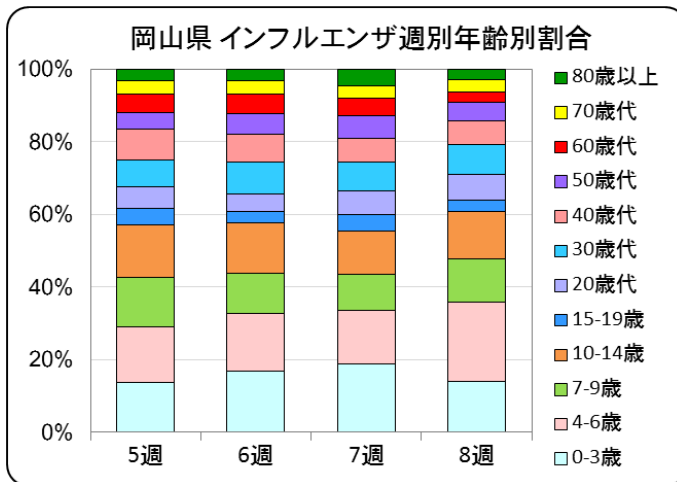
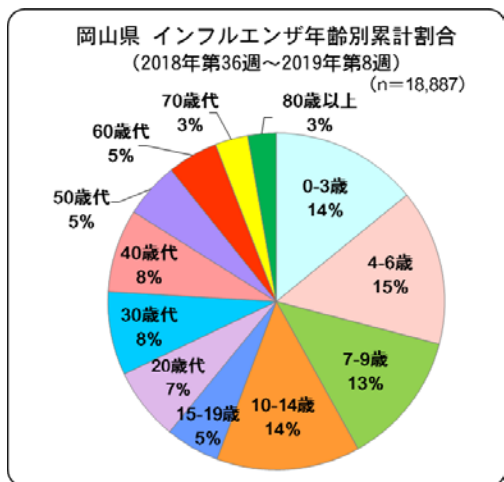


全国集計 2019 年第 7 週（2/11～2/17）速報値によると、全国の定点あたり報告数は 12.49 人となり、前週（26.28 人）から減少しました。都道府県別では、沖縄県（23.24 人）、福島県（21.41 人）、新潟県（19.43 人）の順で定点あたり報告数が多くなっています。全都道府県で前週の報告数より減少がみられました。

[インフルエンザの発生状況について（厚生労働省）](#)

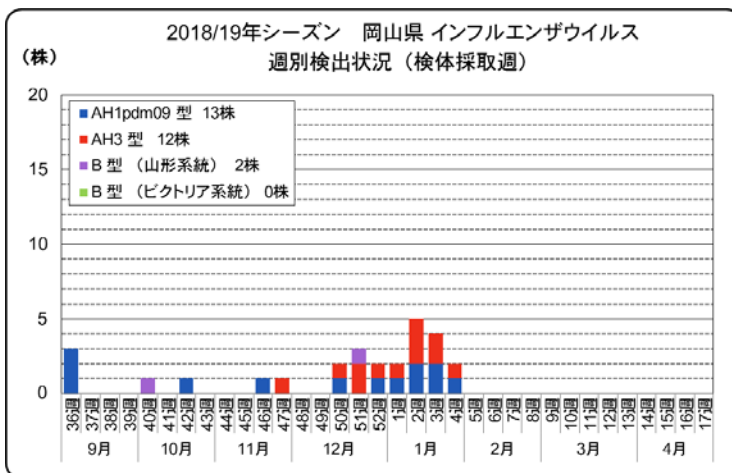
2. 年齢別発生状況

0歳から14歳までで約半数（56%）を占めていますが、広い年齢層で報告されています。



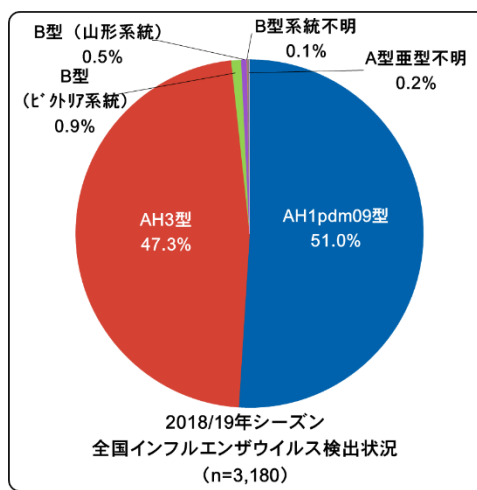
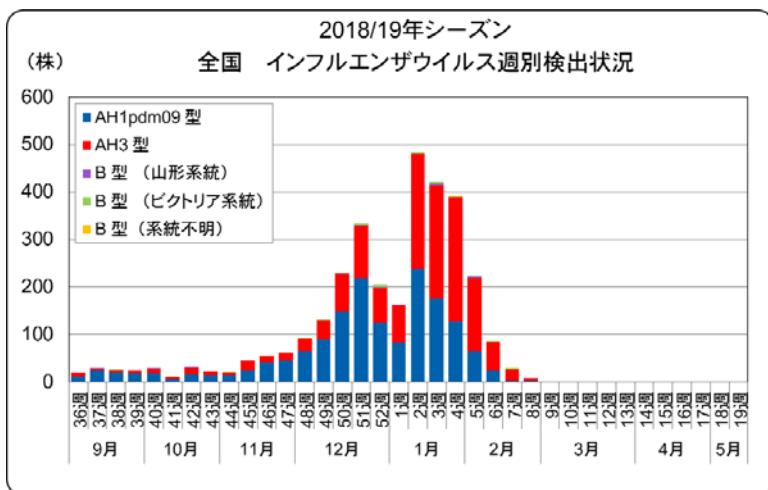
3. インフルエンザウイルス検出状況

2019年第8週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスはありませんでした。今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは27株で、その内訳は、AH1pdm09型13株、AH3型12株、B型（山形系統）2株となっています。



今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型が1,622株、AH3型が1,504株、B型が48株（山形系統16株・ビクトリア系統30株・系統不明2株）、A型亜型不明6株となっています（2月27日現在）。

[インフルエンザウイルス分離・検出速報（国立感染症研究所）](#)

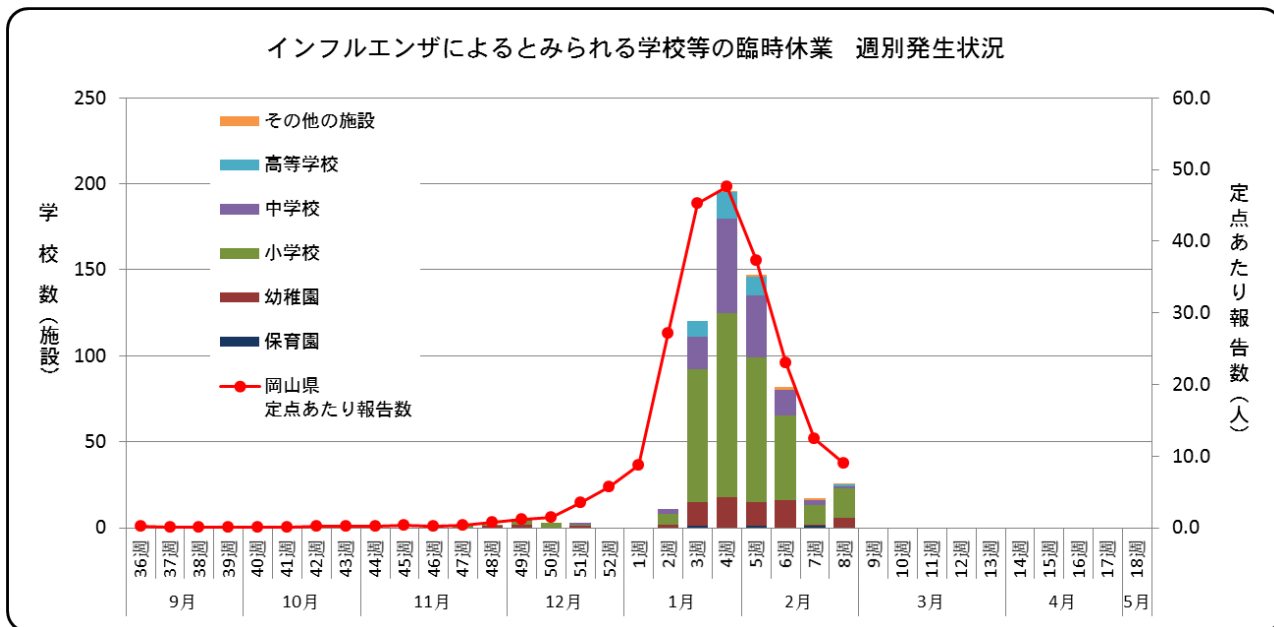


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が、26 施設でありました。

【第8週 臨時休業施設数】

▽岡山市 6 ▽倉敷市 7 ▽笠岡市 1 ▽井原市 2 ▽総社市 2
 ▽備前市 1 ▽瀬戸内市 2 ▽浅口市 1 ▽鏡野町 1 ▽久米南町 3



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	293	8894	239	7198	26	617	2	11	8	142	16	464	H30.9.26
岡山市	69	3871	59	3084	6	249	—	—	0	20	6	229	H30.9.26
倉敷市	78	1985	61	1704	7	136	0	1	1	22	6	113	H30.11.12
備前地域	28	738	23	629	3	59	0	1	2	23	1	35	H31.1.10
備中地域	60	1143	60	956	6	97	1	2	3	37	2	58	H30.12.13
備北地域	0	126	0	83	0	11	0	1	0	8	0	2	H31.1.15
真庭地域	0	221	0	158	0	12	0	2	0	6	0	4	H31.1.17
美作地域	58	810	36	584	4	53	1	4	2	26	1	23	H30.12.6

2) 臨時休業施設数の内訳

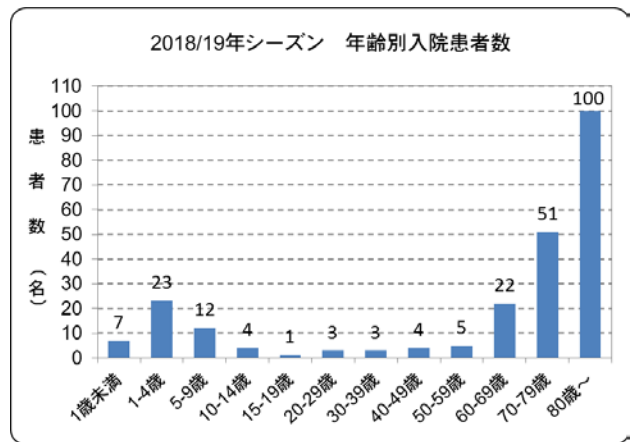
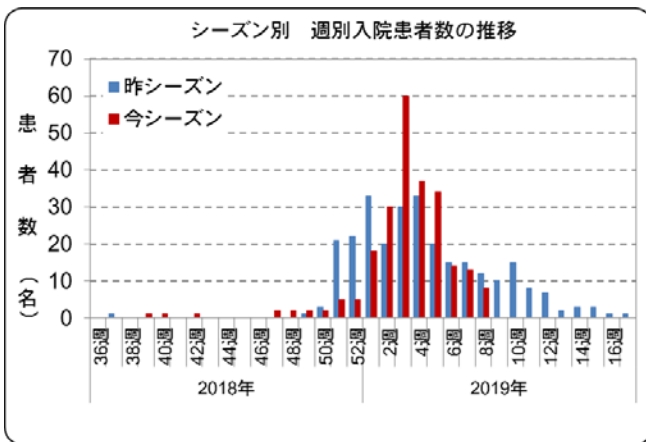
第8週：26 施設 累計：617 施設

	保育園		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	0	3	6	76	17	361	1	135	1	36	1	6

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、8 名（1-4 歳 2 名、10-14 歳 1 名、20-29 歳 1 名、30-39 歳 1 名、60-69 歳 1 名、70-79 歳 1 名、80 歳以上 1 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに急性脳症を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうとしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 8 週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数		2		1		1	1			1	1	1	8
ICU入室*												1	1
人工呼吸器の利用*												1	1
頭部CT検査(予定含)*												1	1
頭部MRI検査(予定含)*													
脳波検査(予定含)*													
いずれにも該当せず		2		1		1	1			1	1		7

【2018年9月3日以降に入院した患者の累計数】

* 重複あり

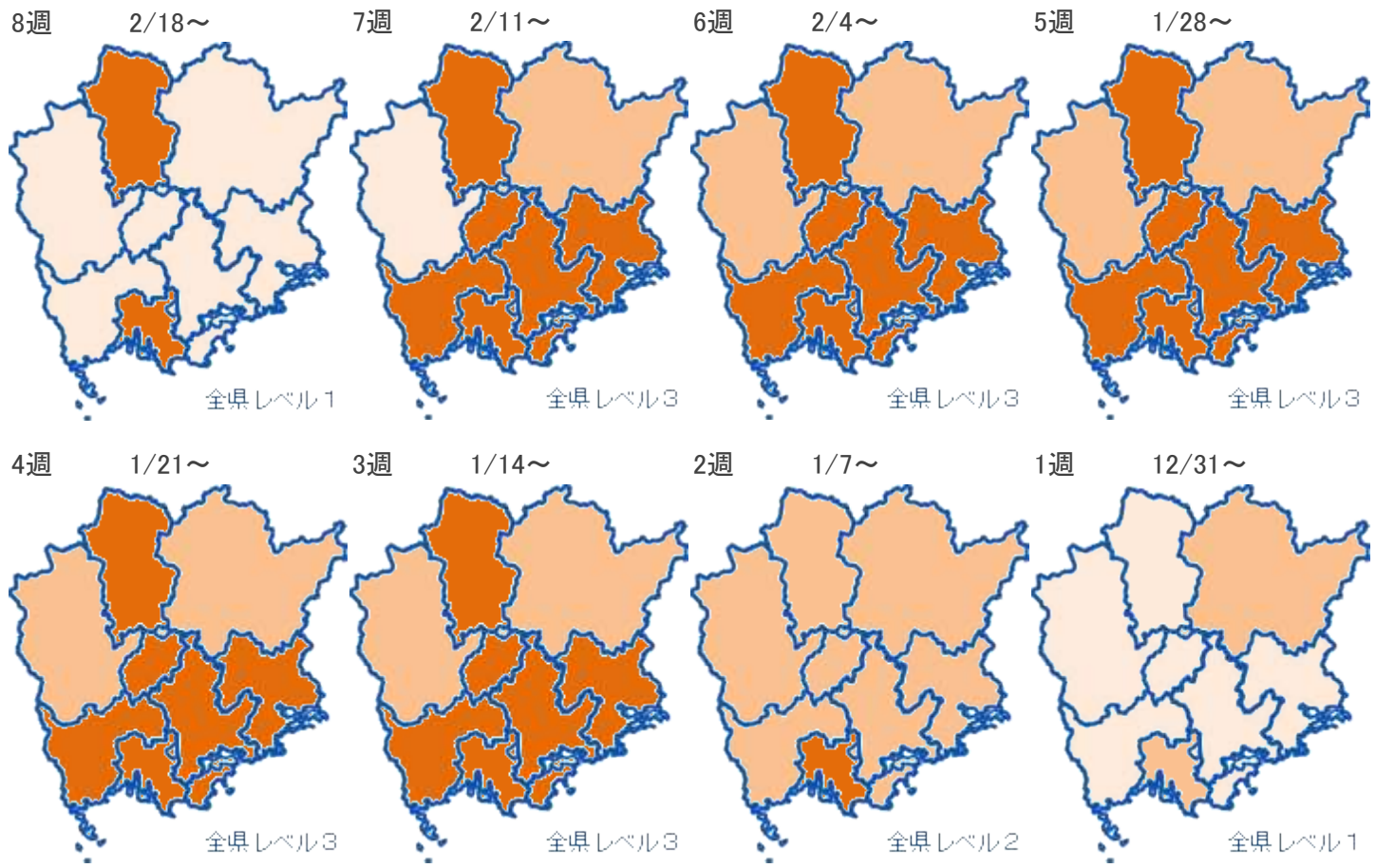
年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
入院患者数	7	23	12	4	1	3	3	4	5	22	51	100	235
ICU入室*		1						1		1	3	2	8
人工呼吸器の利用*		2						1		1	1	7	12
頭部CT検査(予定含)*		2	1			1				4	4	6	18
頭部MRI検査(予定含)*		3	3	1	1			1			4	1	14
脳波検査(予定含)*													
いずれにも該当せず	7	18	8	3		2	3	2	5	17	43	88	196

* 重複あり

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

[平成 30 年度 今冬のインフルエンザ総合対策について \(厚生労働省\)](#)

[インフルエンザ 関連情報 2018/2019 シーズン インフルエンザワクチン株 \(国立感染症研究所\)](#)



インフルエンザ

レベル3		レベル2		レベル1		報告なし	
開始基準値	終息基準値	基準値		基準値		基準値	
30	10	10 以上 30 未満		0 < 10 未満		0	

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。